

全国 7,000 の学校 110 万人が利用する
キャリア教育・職業調べサイト

 **edu town**
あしたね 



 東京書籍



はじめに

キャリア教育の支援を目的とした「EduTown あしたね」は、子どもたちの成長，学習意欲の向上，そして将来を見据えながら力強く生き抜くためのツールとして，全国の小・中・高校の授業で利用されています。

現在では約7,000校，110万人の児童・生徒や先生に活用してもらえるようになりました。

教科書会社の東京書籍とパートナー企業が，21世紀を生きる子どもたちのために学校，地域，産業を支援します。

「EduTown あしたね」がすぐ分かる！ プロモーション映像



アプリのダウンロード方法

- 1 App Store / Google Play からエアリーダー AReader（無料）をダウンロードします。
- 2 アプリを起動し，左のマーカ―を読み取ります。
- 3 スマートフォン，タブレットでプロモーション映像をお楽しみ頂けます。



※ 「App Store」は，米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

※ 「Google Play」は，Google Inc. の商標または登録商標です。



エデュ タウン 教育総合サイト「EduTown」とは？



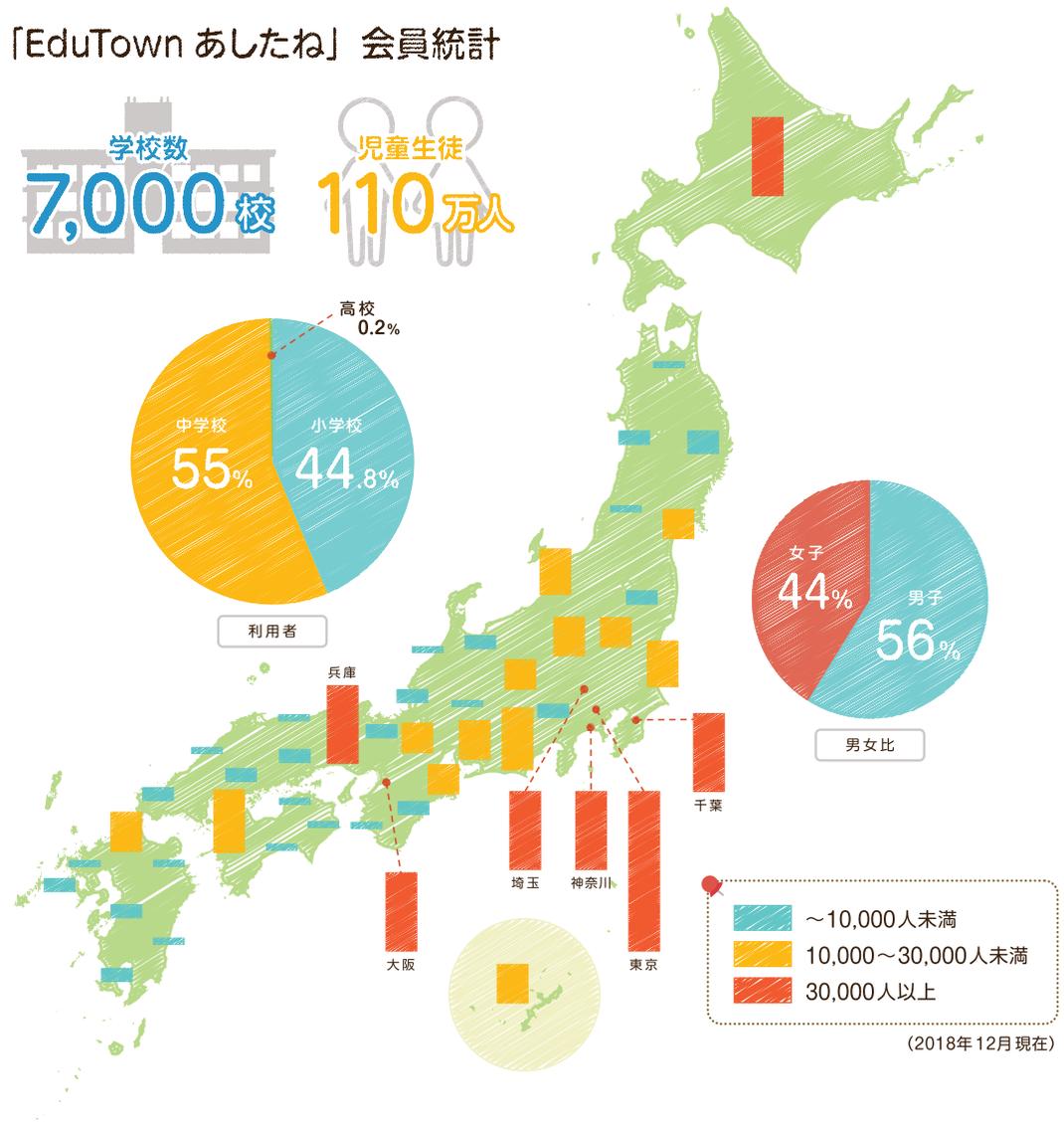
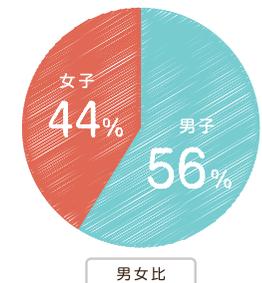
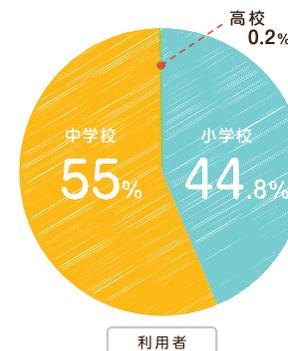
東京書籍が運営する教育総合サイト「EduTown」

<https://www.edutown.jp>

教育総合サイト「EduTown」は、複数の教育テーマで構成されたWebサイトで、“未来を担う子どもたちと、それを育む先生のための教育総合サイト”をコンセプトに2014年7月に立ち上げました。主に小・中・高校の先生、児童・生徒とその保護者の方へ向け情報を配信しています。

「EduTown あしたね」は、この教育サイトのひとつとして、キャリア教育の情報を発信しています。

「EduTown あしたね」会員統計



キャリア教育の現状

日本におけるキャリア教育に関する取り組みは、1999（平成 11）年から始まりました。同年 12 月に、中央教育審議会の答申「初等中等教育と高等教育との接続の改善について」の中で、その必要性が提唱されたことが発端です。答申が発表された当時、高等学校卒業後に進学や就職をしない若者の割合が全体の 9% にのぼっていました。

そこで、若年失業者をなくすことを目的とする諸施策が実行されました。誤解を恐れずに言えば、キャリア教育は当初、若者が学校卒業後に不安定な仕事に就かないよう、「定職に就かせること」を目標にしていたと言えるかもしれません。2005（平成 17）年度からは主に中学校での職場体験が奨励され、「キャリア教育＝職場体験活動」との誤った認識も広まっていました。

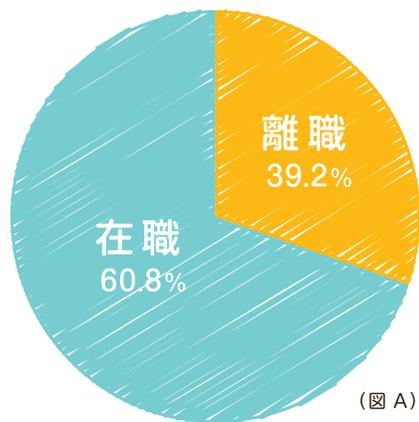
10 年以上経った今日、若年者の雇用にさらに目を向けてみると、依然として課題があります。

離職率を見れば、高等学校卒業者の約 4 割近くが、3 年以内に離職しています（図 A）。

また近年、15～24 歳の「若年フリーター」の数は以前に比べて減る一方、25～34 歳の「年長フリーター」の割合が増えています（図 B）。年齢を重ねてもなおフリーターに留まっていることが多く、不安定な雇用から抜け出しにくい状況となっているのかもしれません。

また、「学校で勉強していることが将来に役立つと思うか」という質問に対し、「役立つ」と答えた中学生の割合が他の諸国に比べ極めて少なくなっているとの調査結果も出ています（図 C）。

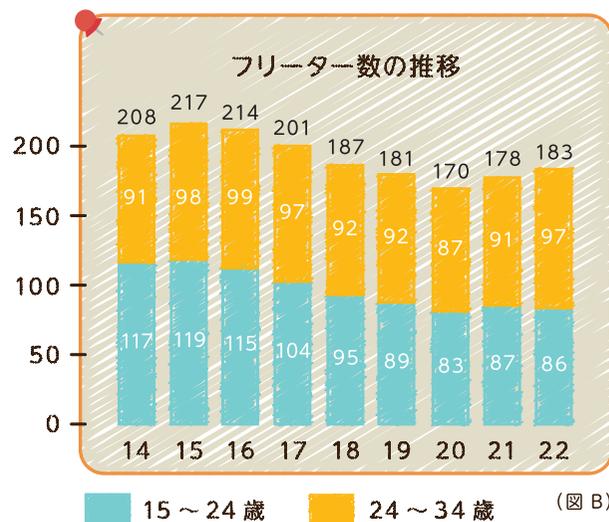
学校での学びが、将来につながらないと思っている子どもたちが多い実態もうかがえます。



（図 A）

3 年後の離職率
（高卒の就職者）

出典：厚生労働省「若年雇用関連データ」



（図 B）

出典：厚生労働省「若年雇用関連データ」



（図 C）

「今の学習が将来役立つと思っている」と答えた中学生の数

出典：PISA2012

人間関係形成・社会形成能力

例) 他者の個性を理解する力, コミュニケーション・スキル, リーダーシップなど

自己理解・自己管理能力

例) 自己の役割の理解, 自己の動機付け, 忍耐力, 主体的行動など

課題対応能力

例) 情報の理解・選択・処理, 課題発見, 計画立案, 実行力など

キャリアプランニング能力

例) 学ぶこと・働くことの目的・意義の理解, 生き方の多様性の理解, 将来設計など

出典: 文部科学省 国立教育政策研究所「キャリア教育を「デザイン」する」

こうした中でキャリア教育に求められることは,

- ① 仕事を通じて社会に参画する姿勢を身につけること。
- ② 自立した職業人・社会人として果たすべき役割を考えること。
- ③ 自分らしい生き方ができるよう計画する力を身につけること。

以上3点に集約されます。

①～③の力は、生きていく中で、いつどのようなときにも必要となる力であることから、「基礎的・汎用的能力」と呼ばれています。さらに具体的に、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」という力を想定しています。

「基礎的・汎用的能力」は、学校教育の中で育まれるチャンスがあります。教科の学習は言うまでもなく、児童会・生徒会活動、学校行事、「総合的な学習の時間」をはじめとした各教科のグループワークなど、さまざまな場面にその「断片」があるのです。

そして、「断片」を、子どもたちの将来に役立つ形でつなぎ合わせるのが今、先生方には求められていると言えます。これにより、子どもたちは「もっと知りたい」「もっと学びたい」という意欲を高めることができるでしょう。同時に、知を活用していきいきと活躍する大人の姿を見せることも、子どもたちにとって力強い将来像を描ききっかけとなるのではないのでしょうか。

そして、大人になることがわくわくするという子どもたちが少しでも増えて欲しいと願ってやみません。「ああいう大人になりたい」「ああいう仕事に就いてみたい」と子どもたちが意欲的に行動するきっかけに、「EduTown あしたね」を活用してみてはいかがでしょうか。

「EduTown あしたね」監修
ふじた てるゆき
 藤田 晃之
 筑波大学人間系 教授



「EduTown あしたね」とは？



特集

- LUNAR DREAM CAPSULE PROJECT
月に夢のメッセージを持っていく仕事
- 教科書に載っている仕事人
小・中・高校
- 名人の仕事
森・川・海の名人たち

ログイン

あしたねIDまたは、EduTownIDでログイン

ログインIDまたはメールアドレス

パスワード

ログイン

はじめての方へ

学校の先生へ(はじめてこちらをお読みください)

ヘルプ

さまざまな仕事や働き方を知ろう!

仕事人インタビュー

好き・興味から探す

「EduTown あしたね」全国版トップページ

<https://ashitane.edutown.jp>

「EduTown あしたね」は、全国の小・中・高校の授業で利用されている国内最大級のキャリア教育・職業調べの学習サイトです。自治体や企業の協力のもと、ウェブサイト上で、キャリア教育や地域学習の教材提供を行っています。

左にあるイメージは、「EduTown あしたね」全国版のトップページです。子どもたちが、世の中に存在している職業について興味を持ち、「もっと知りたい」「学びたい」「将来になりたい」と思えるようなきっかけをご提供します。

仕事人インタビューページ

仕事人インタビューページ

インタビュー記事は、仕事のやりがいや苦勞、仕事をする上で大切にしていることや、子ども時代から今へつながっていること、などの内容で構成されています。子どもたちは記事を読みながら、ワークシート(p.9 参照)に自分の考えをまとめたり、発表したりします。こうした活動を通じて、自らの将来をより具体的にイメージできるようになります。



働く大人に憧れ、自分の将来の姿を想像し、具体化する

小学生、中学生が世の中にある仕事について調べ、その姿を知ることには、大きな意義があります。今後進路を選ぶ際の指標になったり、勉強への動機付けになったり、さまざまな学習効果が期待できるからです。「格好良い大人」「働くことで自己実現をしている人」、そういう大人に憧れた子どもたちに、自らの意思で自らの進路を切り開く力を身につけて欲しいと、私たちは願っています。



見る・使う

<https://ashitane.edutown.jp>へアクセス。興味関心や、自分の性格、好きなことなど、さまざまな条件から仕事人の記事を探します。



たくさんの職業を知る・学ぶ

記事を読むだけでなく、その職業と近い職業、関連する職業についても調べることができます。職業のつながりを知ることによって、社会のしくみが子どもたちに見えてきます。



仕事に興味をもつ

仕事人の記事には、良いことばかりが書かれているわけではありません。苦勞しながらも仕事をし、その中で彼ら・彼女らが得ているもの、やりがいとしていることに触れ、働くことに対する興味や意欲を持てるようになります。





自発的に調べる

授業をきっかけに関心を持った仕事や、全く別の仕事について、授業外でも調べて学ぶことができます。



将来への目標、今からやるべきことをまとめる

仕事そのものについて詳しくなり、自分がなりたい職業についてイメージが持てるようになると、そのためにはどのような勉強が必要か、何ができるようになれば良いかなど、自分の置かれている状況と必要な行動とを結びつけ、具体的に考えられるようになります。

EduTown
あしたね

が子どもたちの
キャリアデザインに貢献！



「EduTown あしたね」を使った授業風景



「EduTown あしたね」 ワークシート

お申込みいただいた学校へ学習用のワークシートを送付しています。

キャリア教育を重要視する考えや取り組みが広まる一方で、小・中学校での授業に適した教材が少ないという現状から、「EduTown あしたね」サイトと連動したワークシートを提供し、キャリア教育・職業調べ学習をサポートします。

小学生版ワークシート

1. 職業認知編：様々な職業，職業の持つ役割
2. 自己認知編：ジブンの性格に合う仕事・職業
3. 勤労観編：仕事内容，やりがい，大変なこと，必要な能力

中学生版ワークシート

1. 自己認知編：ジブンの性格に合う仕事・職業
2. 職業観・勤労観編：仕事内容，やりがい，大変なこと
3. 進路編：必要な能力，進路の選択肢，今からやるべきこと

高校生版ワークシート

1. 自己認知編：ジブンの性格や興味，価値観
2. 職業観・勤労観編：仕事内容，社会での役割，やりがい，大変なこと
3. 進路編：必要な能力・資格，進路の選択肢，今からやるべきこと

職業調べワークシート 小学生版② 自己認知編

「格にピッタリの仕事・職業を見つけよう！」

好きなこと「得意なこと」を考えよう！（時間：5分）

「EduTown あしたね」利用の準備（時間：10分）

「EduTown あしたね」リフレットの「はじめに」を見て、「EduTown あしたね」サイトにログインしよう

「EduTown あしたね」を利用して、興味ある仕事・職業を見つけよう！（時間：30分）

マイページ画面の真ん中あたりの「好きなこと」をクリック
(画面左上が「〇〇県版」の方は、この操作は不要ですので、飛ばしてください)

「好き・興味から探す」ボタンをクリック

1. で選んだ日本の「好きなこと」得意なことの中から1つをクリック

2. 同じく「好きなこと」得意なことの中から1つをクリック

3. 同じく「好きなこと」得意なことの中から1つをクリック

4. 職業ごとの説明・リンク集ページ

5. EduTown あしたね

トップページに戻る
(画面左上の「EduTown あしたね」をクリック)

「EduTown あしたね」リフレットの「はじめに」を見て、「EduTown あしたね」サイトにログインしよう

「EduTown あしたね」を利用して、興味ある仕事・職業を見つけよう！（時間：30分）

好きなこと・得意なこと (3つ)

気になる仕事・職業 (3つ)

ア
イ
ウ

カ
キ

↑ 3つの中に同じものを書かない

↑ 3つの中に同じものがある場合もOK

Copyright (C) TOKYO SHOSEKI CO., LTD. all rights reserved. 2014.09A

先生・児童・生徒の声

「仕事」について
身近に感じながら
学習できていた

(小学校教員)

児童が興味を持つ多
くの職業が掲載され
ている点が良い

(小学校教員)

生徒たちも知ってい
る地域の情報が入っ
ているのが良かった

(中学校教員)

「めざすもの」
が少しはっき
りしてきた

(小学生)

自分の未来と働く人々とを
重ねあわせて考えることが
でき、親近感をもてた様子
でした

(小学校教員)

「職場体験」の事前学習と
して活用した。いくつかの
サイトを比較したが、インタ
ビュー記事が多く掲載
されている「あしたね」が
一番適していた

(中学校教員)

紙媒体よりもパソコンを
用いた授業のほうが生徒
の興味を引いていた

(中学校教員)

生徒が興味ある
仕事をくり返し
何度も調べていた

(中学校教員)

たくさんの職業があるこ
とに気づかされ、同じ
ようで違う仕事に関心を
持っていた

(中学校教員)

その職業に就くた
めにどんなことを
頑張れば良いかが
わかった

(小学生)

全国版のほか、地域版を公開中!

サイトの充実や、地域の仕事人を紹介する
「地域版」の開設などに伴い、多くの
新聞・雑誌等でも紹介して頂きました。

「EduTown あしたね」と学校をつなぐ

文 京区千駄木小学校の河西勇弥先生に、「EduTown あしたね」をお使いいただいた感想や、効果についてお話を伺いました。



📌 職業調べ学習の強力なツールとして活用

「EduTown あしたね」に、学年単位で申し込ませてもらい、「総合的な学習の時間」で使用させて頂いています。使っていて感じるのは、まず、取り上げられている職種がとにかく豊富であるということです。子どもたちが知っている職業、人気の職業は限られていますが、調べ学習を通じてさまざまな職業に「出会う」ことができているように感じます。気になった職業をブックマークして、後で振り返ったり、調べ学習を深めるきっかけに使っている子どももあり、学習ツールとして大変心強いものだと感じます。

一通り調べ学習をした後、私の授業では「自分がインタビューされる記事を書いてみよう」と題した作文を課しています。自分のこと、そして仕事のことを理解して、他の人にそれを伝える取り組みです。子どもたちは自分の将来をより明確に意識して、作文を書くことができます。

📌 学習意欲を高め、行動するきっかけに

将来の夢という、少し曖昧だった目標が、「EduTown あしたね」を使った調べ学習を進める中で具体化していく様子を、たくさん目の当たりにしました。目標が具体的になれば、子どもたちは自分たちのこととして、何をすべきか、どのような行動をするべきか、自ら考えられるようになります。また、我々教師の側も、教科の学習内容と連携できるような授業づくりをしても良いと思っています。社会の授業、理科の授業、外国語活動の時間など、今取り組んでいる学習が将来に役立つということが子どもたちに伝わると、子どもたちの学ぶ意欲がますます高まり、良い循環を生み出すと思います。

📌 「EduTown あしたね」をたくさん使って欲しい

たくさんの先生に、「EduTown あしたね」を使って欲しいですね。ワークシートは3時間分の授業ができるようまとめられていて、授業もしやすいです。キャリア教育をしたい、と思ったときまず頼ってみるウェブサービスではないかと思います。多くの先生が利用している様子が今後サイト上でどんどん公開され、実践が共有されていくというコンテンツがあっても良いかもしれません。キャリア教育に関する情報の「ハブ」として機能しうるウェブサービスであって欲しいと思います。

「EduTown あしたね」と地域をつなぐ

地域版「EduTown あしたね」の特徴



地域版「EduTown あしたね」

事業者サポーターの存在

全国版とともに、市区町村を単位とする地域版の「EduTown あしたね」を制作し、提供しています。

地域版制作にあたり、地域で働く人のインタビュー記事作成にご協力頂くなど、「EduTown あしたね」の運用を東京書籍と御一緒にくださる企業・団体・行政を「EduTown あしたね 地域版事業者サポーター」（以下「事業者サポーター」）と呼んでいます。

事業者サポーターには、働く人や事業内容をご紹介頂く、特集ページの企画にご参加頂くなど、その地域を盛り上げるさまざまなコンテンツづくりにご協力頂きます。

地域に根ざす事業者サポーターが、地域の次の担い手である子どもたちと接点を持つことができる場としてお使い頂けます。

子どもたちの身近なところでどのような人が働いているか、地元にはどのような産業があるのか、子どもたちが地域を知るきっかけづくりをプロデュースしませんか。

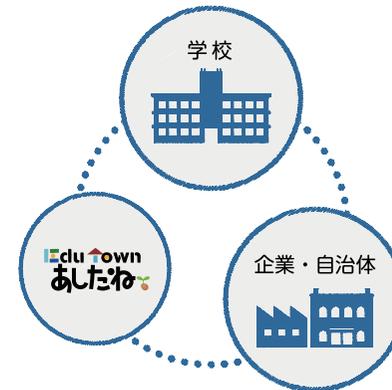
地域の企業とそこで働く人たちに注目

子どもたちは、地元の企業でどのような人が、どのような仕事をしているのか、普段なかなか知ることができません。

そこで、地域版の「EduTown あしたね」を使い、事業者サポーターが情報を発信し、子どもたちに仕事の内容を語りかけてもらうことができます。地域で働く大人たちのことを知ることで、子どもたちはその地域に愛着を持ち、もっと深く知りたいと思うようになります。

地域ぐるみで子どもたちと関わるということ

地元で愛着を持って育った子どもたちは、やがてその地域の担い手として活躍してくれることになるでしょう。次世代を担う子どもたちに、地域の持つ良さや、その地域だからこそできること、成り立つ産業があることを伝えることは、大変意義のあることではないでしょうか。学校と地域、そして企業が連携し、子どもたちを社会全体で育てる仕組みづくりをします。



事業者サポーターのメリット

事業者サポーターへの参加

事業者サポーターへの参加には、次のようなメリットがあります。

貴社社員を、全国の会員に向けて御紹介

全国の小中学校、高等学校が授業内外で使用するウェブサイトに、貴社で働く社員の方、ロゴ、職場の様子、事業案内などが掲載されることで、貴社情報を児童生徒へ発信することが可能となります。

企業の社会的責任 (CSR) 活動

新しい CSR 活動の一貫としてご利用頂けます。企業が教育現場にアプローチする第一歩としても有益です。

地域への貢献

職業や企業の紹介に触れ、子どもたちが地元で働く大人たちと触れるきっかけを作ることができます。地域を大切に、次世代の担い手となる子どもたちとの接点となります。

学校数
7,000校

児童生徒
110万人

事業者サポーターからのメッセージ

実際に事業者サポーターとして「EduTown あしたね」を活用し、地域の情報を発信している企業の思いをご紹介します。



城北信用金庫
東京都版 事業者サポーター

信用金庫は、地域に密着した銀行です。たくさんの地域企業と共に、地域活性化を盛り上げたいと思っています。

子どもたちには「EduTown あしたね」でたくさん調べ学習をしてもらい、地域の企業が何をやっていて、どのような仕事をしている人がいるのか知ってもらい、将来地域を担う人になってもらいたいと思います。

選べる協賛プラン

掲載人数や職場紹介ページの制作など、御予算や御希望に沿ったオリジナルプランも作成いたします。お気軽にお申し付けください。

私たちの仕事子どもたちの"夢"になる。

監修者からのメッセージ



私は、東京書籍の「新編化学」や「科学と人間生活」など、高校理科教科書の企画・執筆に関わっている。ここでは商品や施設

開発を行うデザイナーとしての生業を生かし、顧客企業の最先端の研究や技術情報を教科書につないできた。例えば、東京書籍の「新編化学」には、私が提案した「化学の星」と名付けた企画ページがある。化学を学んだ人々が、いかにして化学会社やベンチャー企業、そして伝統工芸の担い手、研究者、経営者、技能者になったのかを紹介するレポート記事だ。様々な職業人の存在と、そこに至る学びや経験を幼い時代から伝えることは、多様なQOL(Quality of Life)を考える、大切な契機になるはずだと考えたからである。

しかし、企画、執筆、検定、改稿、印刷・製本というタイムラグを要する教科書出版の宿命により、掲載した技術情報は、常に「浦島化」してしまうという課題を抱えていた。

インターネットを使った教材であれば、印刷・製本の工程を省略できる。また、検定不要の教材なら、タイムラグはさらに短くなる。東京書籍が立ち上げた教育総合サイト「EduTown」がその一例である。インターネットに接続したデジタルテキ

ストなら、リアルタイムの地域や企業の情報を、学校教育の現場に直接つなぐことができるという理屈である。

「EduTown」は、「未来を担う子どもたちと、それを育む先生のための教育総合サイト」をコンセプトに立ち上げたウェブサイトで、既にユーザー数は110万人に達するまでになった。

特に注力しているのは、地方自治体や地域の提携企業からの支援を受けつつ、教科横断的な視点から充実させている「今日の教育テーマ」の内容である。なかでも、キャリア教育の支援を目的にした「EduTown あしたね」は現在、全国の7,000もの学校に利用されており、地方自治体や地方金融、地場企業と連携した地域版を開発し、様々な分野で地元根差して働く約450人分の仕事人のインタビューを掲載している。

例えば、愛媛県の西条市では、みかん農家など地場産業に携わる人たち取材し、ウェブ教材として地元の学校で活用している。こうすることで子どもたちが地元のことを知り、自分と地域の将来について考えるきっかけができるのである。

また、教材としてのワークシートを併せて開発し、視聴学習後、子どもたちが自分の将来について考えることができるサイトとして運営している点も、「EduTown あしたね」の大きな特徴である。

こうした実践に関わる、二つのエピソードをご紹介します。今回紹介した「EduTown」とは直接関係はないものの、「EduTown」が目指すキャリア教育の方向性ともつながるエピソードだ。

米国では、日本の「リカちゃん人形」のモデルになった「パービー人形」が売られている。そして、ある時、気づいたことは、女性大統領のパービー人形や、女性経営者のパービー人形が作られているという事実である。たかが、玩具としての人形かもしれないが、そこには良妻賢母だけではない人生選択の可能性が、明確に示されている。日本でも昨今、内閣府の「すべての女性が輝く社会づくり」の中で、女性のキャリア教育の重要性が唱われているが、これは玩具という形でキャリア教育を具現化した好例といえるだろう。

もう一つのエピソードは、親馬鹿で恐縮だが、私の次女の話である。娘が小学校五年生の時に、総合学習の授業で、「日本初の女性鷹匠」の番組映像を見たそう。元々、鳥や生き物を飼うことが好きだったこともあり、それが契機となり、「私、鷹匠になりたい!!」と言い出したのだ。そして、女性鷹匠の大塚紀子さん、諏訪流放鷹術保存会会長、諏訪流第十七代宗家の田籠善次郎さんにお会いする機会を得て、鷹匠研修に娘と共に参加し、鷹匠の歴史や文化、技術、ノウハウを実見し

た上で、2015年4月から入門を許され、最年少鷹匠見習いとして、毎月奥多摩での研修に参加するようになった。

そして、大切なのは、ここからである。「鷹匠だけでは将来、ご飯を食べていけないよ」と娘に話したところ、娘はこう言った。「私、勉強をして、鷹匠もやっている獣医になるの」。それが彼女の答えだった。その夢が叶うかどうか別にして、自分が興味を持った仕事の真実を知る、それをモチベーションにして、自分なりのQOLを考える。このことの大切さを、幼い娘に教えられた気がした。

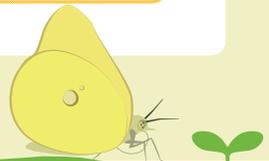
あかいけ まなぶ
赤池 学

(株)ユニバーサルデザイン総合研究所 所長
科学技術ジャーナリスト

筑波大学生物学類卒業。社会システムデザインを行うシンクタンクを経営し、環境、福祉対応の製品、施設、地域開発を手掛ける。キッズデザイン賞審査委員長、一般社団法人CSV開発機構理事、ウッドデザイン賞審査委員長等を歴任。

著書

「生物に学ぶイノベーション 進化38億年の超技術」(NHK出版)、「昆虫力」(講談社)、「ニッポンテクノロジー」(丸善)など多数。





webで
検索

あしたね

検索



東京書籍

「EduTown あしたね」に関するお問い合わせ・お申込みは、下記まで

ユーザーサポート:



0120-29-3363



E-mail:

soft@tokyo-shoseki.co.jp



キャリア教育・職業調べサイト
「EduTown あしたね」
<https://ashitane.edutown.jp>